

平成29年度以降の事業予定

	具体的施策	H29	H30以降
基本方針1	戸建空家等の発生の抑制		
施策①	空家等にしないための啓発		
	○広報、ホームページ、チラシ等による啓発・情報提供	→	→
	○具体的な施策		
	(1)地域等との連携による啓発および情報提供	→	→
	(2)不動産業界と連携した不動産セミナー	→	→
施策②	戸建空家等になる可能性の高い住宅(空家等予備軍)への働きかけ		
	・高齢者世帯等の把握	→	→
基本方針2	戸建空家等の適切な管理の促進		
施策①	所有者等による適切な管理がされている戸建空家等		
	・情報提供、助言	→	→
施策②	所有者等による適切な管理がされていない戸建空家等		
	・情報提供、助言	→	→
	・所有者等への指導	→	→
施策③	特定空家等に該当する可能性の高い戸建空家等		
	・所有者等への指導	→	→
施策④	特定空家等対策		
	・特定空家等の認定	案件がある場合に対応	
基本方針3	地域特性に応じた戸建空家等およびその跡地の利活用の促進		
施策①	草津市空き家情報バンクの利用促進等の検討		
	・空き家情報バンクの制度改善の検討	→	→
施策②	戸建空家等の利活用促進の検討		
	・利活用方策、支援の検討	→	→
基本方針4	所有者等、行政、地域その他の団体・事業者等の協働		
	・啓発、情報提供	→	→
その他	賃貸マンションの空き住戸調べ(仲介業者へのヒアリング) (委託予定)	→	
	空き家利活用検討の検討業務(委託予定)	→	
※	草津市空家等対策推進協議会(年2回程度)	→	